

YMCA News

1



本当の日本らしさを求めて



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
現在、世界では、偏狭な愛国心を振りかざす右派勢力が台頭し、自身の国家や民族を優先する政策を掲げては民衆の支持を得ようとしています。こうした現象は、日本国内においても同様で、「日本をこれ以上壊すな!」というキャッチコピーを掲げて大幅に議席を伸ばした政党も見られました。

そのような文脈の中で、しばしば外国人の処遇のあり方に話題が及び、入国管理や入国後の行動規制を強化すべきであるとの主張が勢いを増しているように思われます。確かに一部の外国人観光客によるマナー違反や外国人労働者の犯罪行為も報道されているとおりですが、殊更、それを一般化、誇大化して排他的なムードを煽り立てることに賛同できません。外国人に対する規制強化を主張する人々は、「美しい日本」の伝統文化、日本らしい所作や礼儀を守っていくべきことを声高に訴えます。しかし、そこで言う「日本らしさ」、「日本人らしさ」とは一体どのようなものなのでしょう。

ひとつの手掛かりとして、日本語の歴史を振り返ってみることにしたいと思います。日本語の歴史には、大きな刺激と変動をもたらしたエポックが二つあります。ひとつは、古代における漢字の受

容、もうひとつは、明治維新期の欧米の思想概念の翻訳導入です。前者は、無文字社会で口頭伝承によっていた「やまとことば」を漢字・漢語と融合させ、訓読み、カタカナ、ひらがなの文化を生み出し、日本語独自の豊かな言語文化を創出しました。また、後者は、漢文中心の学問に西洋の哲学や科学思想を融合し、日本の人文科学、社会科学、自然科学の水準を爆発的に飛躍させ、深みと奥行きをもたらしました。よく言われるように日本人は、異質な他国との触れ合いを通じてその文化を柔軟に吸収し、これを適切に融合・一体化して世界に類を見ない豊かな言語文化を築いてきました。その独創的な知恵にこそ真の日本らしさを見ることができるとは思いませんか。

すなわち、日本らしさとは、もともとすべてを日本人が無条件に持ち合わせていたというよりは、他国、他民族との豊かな交流を通じて自己の確立を図るプロセスを通じて形成されてきたものと考えられます。

YMCAは、国籍やジェンダー、年齢層を超えて、多様で異質な仲間との出会いを大切に、すべての人々の個性や人権を重視し、自身の向上を図ることを目指しています。今年も皆様こうした価値観を共有しつつ、力強い歩みを進めて参りたいと思います。

盛岡YMCA理事長 魚住 英昭

盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切に、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

2030年に向けて、盛岡YMCA中期5ヶ年計画が決定しました！！

盛岡YMCAは、2022年7月の世界YMCA大会で採択された「VISION2030」の4つの柱を中心に、2030年の実現に向けて具体的なアクションを行っていきます。



YMCA VISION 2030

2022年7月に開催された世界YMCA大会において、YMCAが1844年の創立以来目指してきたミッションを、現代社会における行動目標として「YMCA VISION2030」採択されました。これは、世界120の国・地域になるYMCAが同じ方向を向き、同じ目標を達成するために、世界のYMCAが連携する枠組みです。SDGsとも連動するこのビジョンは4つの柱で構成されています。2030年の達成に向けて各国・地域のYMCAは、このヴィジョンを仰ぎみながら、それぞれの地域課題に取り組んでいきます。



1 Community Wellbeing コミュニティウエルビーイング

YMCAは、すべての人が、個人と集団のウエルビーイングを大切にしながら精神、知性、身体のバランスのとれた成長ができることを目指しています。YMCAは、2030年までに世界中の若者とコミュニティに向けて、高品質で持続可能なウエルビーイングへの方策を共創し、提供・提唱していきます。

2 Meaningful Work やりがいのある仕事と雇用環境の創造

YMCAは、すべての若者が学び、価値のある有意義な仕事に従事し、持続可能な生活を築く権利を持っていると信じています。YMCAは、経済状況が変化していく中でも、価値のある、公正な教育、トレーニング、雇用、起業の機会を創出し、提唱していくことを目指しています。

3 Sustainable Planet 持続可能な地球のために

YMCAは、私たち一人ひとりが地球の保護と再生のために行動し、人類が自然と調和して生きることのできる世界へ転換すべきであると考えます。YMCAは、気候変動に対する若者の積極的な発言と、彼らの主導による持続可能な解決策を推進し、より良い環境を目指す運動体となることを約束します。

4 Just World 公正な世界の実現のために

YMCAは、正義、平和、公正を求め、すべての人の人権を守ろうと努める若者やコミュニティの力を信じます。YMCAは組織的な差別、不公平、不正などあらゆる種類の人種差別との闘いにおいてグローバルな発信者となり、すべての人の声が確実に届くように、活動する若者とコミュニティの声を大きくしていきます。

リーダーがクリスマスボランティア

岩手県宮古市 田老第一小学校の子どもたちを訪問

あわてんぼうのサンタクロース♪クリスマス前にやってきた〜♪
こんにちは、ガムです！12月11日（木）宮古市の田老第一小学校にて、サンタに扮した水野さん夫妻とトナカイに扮したピンリーダー、ガムリーダーの2人と2匹でサンタプログラムのボランティアに参加してきました！

東日本大震災後15年間、毎年手編みの帽子やマフラーを田老第一小にプレゼントし続けている水野サンタと共に1年生11人のいる教室へと行きました。まず、プレゼントをもらうためにトナカイたちとゲームをしました。最初は〇×クイズ！サンタの笑い方が「ホッホッホッホ」なことや好物がステーキであることを知ると、子どもたちとサンタとの緊張がほぐれていきました。次はワンタッチゲーム！トナカイの尻尾にタッチしたり、「ランボルギーニ！」「Switch！」とクリスマスのプレゼントで欲しいものを唱えながらサンタ帽のポンポンにタッチしたりしました。最後はクリスマスじゃんけん列車！クリスマスソングを歌いながらじゃんけん列車をしていくと、仲の良い1年生クラスではあいこが続き最後は全員優勝！ゲームを終えると、サンタからそれぞれ異なる色・模様で装着しやすいように工夫の施された手編みのマフラーがプレゼントされました。サンタが帰るときにはマフラーを付けたまま手を振り続ける子どもたちの姿が印象的でした。

今回、サンタプログラムを水野さん夫妻と共に、プレゼントをもらった子どもたちの姿を見たり、水野さんのプログラムに対する思いや震災当時ボランティアとして宮古を訪れていた時の話を聞いたりして、人が人を思いやり、関心を持ち、自分も何かできないかと自分事として捉える力を大事にしたいと感じる機会に出会うことができました。この機会を無駄にしないよう、まずは残りわずかな活動に全力で取り組んでいきます！ありがとうございました！メリークリスマス！ 岩手大学4年 菅原 陸（ガムリーダー）



2030年に向けて盛岡YMCAの展望

今、世界が直面する問題は、貧困、気候変動、紛争など多岐にわたっています。そしてこれらの問題は国境を越えて影響を及ぼし、環境破壊、人権侵害、格差の拡大など、人間の生存に関わる深刻な脅威となっています。

私たちが生活する岩手もまた同様な変化のただ中にあります。日常的に生きづらさや、不安を感じる人々が増えている状況の中で、2030年に向けて、盛岡YMCAは、「**YMCA VISION 2030**」で示された4つの柱に沿ってアクションを行っていきます。そのためには、古くから日本のYMCAで言われてきた「ひとり一人を大切に」を合言葉に

- ① ボランティア活動を大切にし、ボランティア活動が盛んな盛岡の文化を育くみます。
- ② 盛岡YMCAが提供するプログラムの内容の向上を図ります。
- ③ グローバルなYMCAのネットワークを活かし、地域の課題に取り組んでいきます。

そして、ゴールの2030年には、盛岡YMCAは「**ボランティアと有給職員が共同でグローバルな視点に立ちながら、社会の課題に取り組む団体である**」ことの一定の理解が市民に対して浸透できていることを目指します。

スキーキャンプの在り方を学ぶ

スキーディレクタートレーニングを開催



皆さん、こんにちは！シュリンプです。私からは、12月4日・5日に行われたスキーディレクタートレーニングについてご報告いたします。

今回のディレクタートレーニングは、夏油高原スキー場にて実施しました。翌週に行われるスキーリーダートレーニンググヘインストラクターとして参加するスタッフ3名と、リーダーOB・OG5名が参加しました。講師には、元東京YMCAスタッフの小林明彦さんをお招きしました。研修では「子どもへのスキー指導」をテーマに、子どもたちが安全に、そして楽しく滑ることができるスキーレッスンについて学びました。小林さんの指導のもと、スタッフとOBが実際に初心者の子どもになりきりながらレッスンを受け、進め方や楽しさを引き出す工夫を体感的に学びました。

2日間を通して、子どもたちが楽しみながら自然と技術を身につけていくスキーレッスンの在り方を、実践を交えて学ぶことができ、とても充実した研修となりました。

盛岡YMCAスタッフ 宮澤 秋彦（シュリンプリーダー）



実際の子どものレッスンを体感

スキーリーダートレーニングを開催



皆さん、またまたこんにちは！シュリンプです。私からは、12月11日・12日に行われたスキーリーダートレーニングについて報告いたします。今回のリーダートレーニングには、インストラクターとしてスタッフ3名、リーダーOB・OG5名が参加し、リーダーは33名が参加しました。

1日目は、リーダーが初心者の子どもになりきってインストラクターからレッスンを受け、子どもたちが安全に、そして楽しく取り組めるスキーレッスンを体感的に学びました。2日目は、リーダー役と子ども役に分かれて実際にレッスンを進め、その後フィードバックを行いました。

2日間を通して、リーダーたちは「子どもたちが安全かつ楽しく滑るためのスキーレッスン」について理解を深めることができた様子でした。

盛岡YMCAスタッフ
宮澤 秋彦（シュリンプリーダー）

国際協力街頭募金を実施



盛岡YMCAでは、11月23日(日・祝)に、パルクアベニューカワトク前、安全十字路(北日本銀行大通支店前)、MOSSビル前、盛岡駅前滝の広場、クロスステラス盛岡、開運橋たもとの6か所で国際協力街頭募金を実施いたしました。

当日は、盛岡YMCAのプログラムに参加している子どもたちや大学生ボランティアリーダー、もりおかワイズメンズクラブ、職員の計56名が参加し、市民の皆さんに募金協力の呼びかけを行い、多くの方々より温かいご支援をいただきました。

子どもたちは、街頭に立っている間、冷たい風が吹く厳しい寒さの中でも、通行される市民の皆さんに向けて大きな声で一生懸命に募金の呼びかけを行っていました。昼食時には、数年ぶりに炊き出しが実施され、温かいカレーと唐揚げが振る舞われました。子どもたちは、湯気の立つ食事を囲みながらほっと一息つき、冷え切った身体をあたため直していました。その後は気持ちを新たに、午後の募金場所へ意欲的に向かっていく姿が多く見られました。

今回、街頭募金で寄せられた募金額は182,532円となりました。お寄せいただいた募金は、日本YMCA同盟を通じて、パレスチナ難民支援およびウクライナ支援の2つの用途に活用させていただきます。私たちの呼びかけに足を止めてくださった方々をはじめ、当日ボランティアとしてご協力くださった皆さん、本活動に携わってくださったすべての方々々に心より感謝申し上げます。

街頭募金活動は終了いたしました。2025年度の国際協力募金は2月29日まで受け付けております。今年度は目標金額を510,000円として掲げ、引き続き活動を進めてまいります。今後とも、国際協力募金へのご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

盛岡YMCA スタッフ
茶畑 大地
(リブリーダー)



2025年度12月 寄付者 (敬称略)

2025年度 維持会費

小林 明彦、池上 正、島田 茂、友廣 高也

最新情報はこちらでチェックできます！



ホームページ



facebook



instagram



盛岡YMCAリーダー紹介 ③7



みなさんこんにちは！早く雪だるまをつくりたい、岩手県立大学2年のしゃけです！

私は現在、社会福祉学部人間福祉学科に所属していて、児童福祉・障害者福祉の分野に関心をもって学んでいます。子どもと思いきり遊ぶことが大好きで、将来も子どもに関わる福祉職に就きたいと考えているため、YMCAの活動内容に興味を持ち、参加し始めました。

わたしは去年からサンデースクールに参加しています。初めは、何をすることも緊張していましたが、活動を重ねる中で1人1人の「楽しい」を実現するために、どんな関わりや仕掛けが出来るのか、たくさんのことを考えながら活動に参加出来るようになりました。

YMCAには素敵なリーダーがたくさんいるため、リーダーとしても人間的にも日々刺激を受けています。もっと成長したいという思いが生まれ、今年は野外活動に参加しました。課題と向き合い、乗り越えようと取り組んでいる段階ですが、それらを乗り越えることで成長していきたいと思っています。

活動の幅が広がり、沢山の出会いを経験出来ているので、今後もこの環境に感謝して活動に参加していきたいです。子どもと一緒に「たのしい」を見つめられるリーダーであれるよう、これからも楽しみながら頑張っていきます！

岩手県立大学2年 鈴木 優菜 (しゃけリーダー)

1・2月活動案内



1月

サッカー	木曜	1/22、29
	幼児	1/17、24、31
	土曜小学生	
体育教室		1/17、24、31
習字教室		1/20、27
ちきゅうと、あそぼう。		1/25

水泳	月曜	1/19、26
	水曜	1/21、28
	木曜	1/22、29
金曜		1/23、30
英会話教室	水曜	1/21、28
	金曜	1/23、30

1月の開催予定イベント

- ・1月10日(土)～12日(月・祝)：ダイナミックスキーキャンプ
- ・1月18日(日)：サポートプログラム

2月

サッカー	木曜	2/5、12、19
	幼児	2/14、21
	土曜小学生	
体育教室		2/7、14、21、28
習字教室		2/3、10、17、24
ちきゅうと、あそぼう。		2/22

水泳	月曜	2/2、9、16、23
	水曜	2/4、18、25
	木曜	2/5、12、19、26
金曜		2/6、13、20、27
英会話教室	水曜	2/4、18、25
	金曜	2/6、13、20、27

2月の開催予定イベント

- ・2月1日(日)：日帰りスキースクールA/2月15日(日)：日帰りスキースクールB
- ・2月8日(日)：サンデースクール

昨年11月に開催されたリーダーソフトボール大会の一コマ。YMCAには、多くの若者が集います。そうした若者をボードメンバーや職員が一丸になってボランティアリーダーとして育成し、トレーニングを受けたリーダーたちがYMCAの様々なプログラムで子どもたちに関わっていきます。そしてプログラムに参加した子どもたちの何人かがやがてリーダーになったり、リーダーたちの何人かは、職員やボードメンバーとしてYMCA運動に関わっていきます。